

この1区はですね、尾身朝子に決まりであります

(令和3年6月25日 前内閣総理大臣 衆議院議員 安倍晋三先生)



令和3年6月25日(金)にベイシア文化ホール(群馬県民会館)において「前内閣総理大臣 安倍晋三先生と国政を語る会」を開催致しました。当日は群馬1区全域より約900名の皆さまにご来場いただき、盛大に実施することができました。

安倍晋三先生には、東京都議会議員選挙の告示日で大変お忙しい中にもかかわらず、尾身朝子のために、前橋にかけつけていただきました。尾身朝子連合後援会 曾我孝之会長の挨拶で開会し、自民党群馬県支部連合会長 小淵優子衆議院議員の代理として、自民党群馬県支部連合会 星名建市幹事長に来賓のご挨拶をいただきました。



《安倍前総理講演》

群馬1区の公認は
尾身朝子に決まっている

安倍前総理は50分にわたる講演の冒頭で、以下のよう
に断言されました。

「尾身朝子さんは、前回の衆院選で相手候補の比例復活を許さず、当選を果たされました。尾身朝子さんの公認は事実上決まっているのです」

総選挙で問われる
コロナ後の日本のあり方

来たる総選挙の論点について、次のように述べられました。

「11月までの間に、間違いなく選挙があります。そしてその選挙は、コロナ後の日本や世界のあり方を左右する戦いになるのです。尾身朝子先生をはじめ、自民党全員が能力を結集し、しっかりとした政策を掲げながら、その政策を闘わせる総選挙にして行きましょう。繰り返しますが、この選挙区の公認候補は尾身朝子さんになる。これはもう決まっていることです。皆で一緒に勝利を掴みましょう」

安倍前総理からの力強いメッセージに対し、場内からは盛大な拍手が沸き起こり、感動と高揚感に包まれた講演会となりました。

総理大臣経験者の立場から
日本の課題を解説

第二次安倍内閣で取り組んだ経済政策(アベノミクス)を牽引されたお立場から、コロナ禍で落ち込んだ景気を回復させるためには、思い切った財政出動が大切だと熱弁されました。

続いて、トランプ大統領とのゴルフ外交における裏話を交えながら、日米問題を基軸とする安全保障や外交の重要性について説かれました。日本を取り巻く国際情勢と、ルールに従って海洋の自由を守る「自由で開かれたインド・太平洋」構想について説明され、結びには北朝鮮による拉致被害問題に触れ、この問題は尾身朝子さんとも力を合わせながら必ず解決しなければならないと、力強く語られました。

質疑応答

講演後、質疑応答の時間が設けられました。女性議員の登用や対中国政策などについて質問がありました。そして最後の質問に対し、安倍前総理より以下の答弁をいただきました。

(質問) 安倍前総理、今一度、この1区、尾身朝子だと言っていただけないでしょうか？

(安倍前総理) せっかくだから、立って申し上げます。この1区はですね、尾身朝子に決まりであります。どうか皆さんご安心ください。

尾身朝子
後援会

前橋事務所

〒371-0852
群馬県前橋市総社町総社3137-1
TEL:(027)280-5250
FAX:(027)280-5251

沼田事務所

〒378-0051
群馬県沼田市上原町1719-9
TEL:(0278)30-3250
FAX:(0278)30-3251

桐生事務所

〒376-0041
群馬県桐生市川内町4-336-6
TEL:(0277)46-9250
FAX:(0277)46-9250

国会事務所

〒100-8982
東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館 1201号
TEL:(03)3508-7484official
website

Facebook



Twitter



Instagram



《衆議院議員 尾身朝子 挨拶》

本日はコロナ禍にもかかわらず、このように大勢の皆さまにお集まりいただき、誠にありがとうございます。また私を政治の世界に導いてくださった尊敬する安倍先生には、ご多忙中、私のために群馬までお越しいただいたことに心より御礼申し上げます。

次の衆議院議員選挙では、群馬1区の自由民主党公認候補として尾身朝子が立候補させていただく。そのことを日頃よりお支えいただいている地元の皆さまに直接お伝えするため、都議選初日にもかかわらず、安倍前総理は、前橋に来ることをご決断くださいました。本当に心強く、頼もしい限りです。

今、コロナ禍に苦しみ、生活が困窮している方が大勢いらっしゃいます。その方々全てに支援の手を差し伸べ、そしてその声を国政へ届けていく。それが私たち政治家の使命です。また様々な社会変革が加速する中、皆さまがより良い未来を見据えたビジョンを描くことができるよう、道筋を示す事も政治の責任です。

これからも私は皆さまとともに、故郷・群馬のために、そして世界で輝ける日本をつくるために、命がけで挑んでまいります。そのためにも、全身全霊を尽くして選挙を戦い、勝ち抜く所存です。自由民主党公認候補として恥じない戦いをお約束します。皆さまの、より一層のご指導ご支援を、何卒よろしくお願いたします。



メディア対応の様子

「国政を語る会」終了後、安倍前総理と尾身朝子は殺到する報道各社に対し、それぞれ囲み取材に応じるようになりました。

安倍前総理囲み取材

（記者）群馬1区では、公認問題が激化しています。ご見解をお聞かせください。

（安倍前総理）前回の総選挙で、尾身朝子さんは相手に復活当選もさせず、完勝した。瑕疵もなく、一生懸命活動しています。尾身朝子さんが公認候補でなくなるということは、私はあり得ないことと思います。尾身朝子さんの当選に向けて頑張ります。

（記者）尾身朝子さんが地元で認められるために、どのようなアドバイスをされますか。

（安倍前総理）高崎駅から会場までの道中、尾身朝子さんの屋外ポスターばかりでした。これは大変な努力です。足で稼ぐ、奮闘していると感じました。



尾身朝子囲み取材

（記者）本日の前総理の講演会を受けて、来たる総選挙へ向けての決意をお聞かせください。

（尾身）大変心強いお言葉をいただき、身が引き締まる思いです。自民党公認候補者として、この群馬1区で選挙を勝ち抜くために全力で頑張ってまいります。ありがとうございます。



尾身朝子連合後援会 曾我孝之会長 挨拶



自民党群馬県支部連合会 星名建市幹事長 挨拶



安倍晋三先生のご講演



会場全景



お出迎え



質疑応答



会場の様子



お見送り



安倍晋三先生と控室にて



党機関紙「自由民主」の尾身朝子特集号が発行されています。ご希望の方にはお届けいたしますので、各事務所までお問い合わせください。